

作文4・5・6年の部

【最優秀賞】

私たちと米作り

常盤小学校 五年 梨元 賢志 けんじ

ぼくたち五年生は、学校の近くの田んぼで、田植えといねかりをやりました。ぼくたちは、最初4月から田植えについての動画を作りました。3グループに分かれて、「いねかき」「田植え方と、田植えまでの仕事までのこと」を作りました。田植えはもち米だけで、五年生は、もち米以外にコシヒカリも植えました。コシヒカリは、しゅうかくしたあとに、家庭科で「飯を作ってみんなで食べたいです。田植えが一番大変だったことは、2つあります。一つ目は、五年生の植える量が多いことです。五年生は、長い田んぼの三分の一です。これを生徒11人と先生一人でやりました。二つ目は、最後に植えたいねを全部かかるとして、ちゃんとまっすぐか、いねの量が多くないかをかくにんしてから、自分たちのコシヒカリを植えました。だけど、病気がかからないことにしんばいしたいです。米がかかる病気が、いもち病という病気です。いもち病は、6月から8月にかかる病気です。このせいで米の葉っぱが黒に変化し、米のしゅうかく量が入るということです。ぼくたちが最初から作ったコシヒカリにはかかってほしくありません。なんでかという点、一生けん命みんなとたねから作ったからです。これからもしゅうかくまで大切に育てて、いもち病にもかからないでほしいです。そして、いねかりは、コロナ禍でもあり、五年生だけでいねかりをします。なので、大変でもあきらめがんばりたいです。

【優秀賞】

みんなで育てたじゃがいも

東小学校 四年 阿部 希穂 きほ

わたしの家では、毎年やさいをそだてています。その中でも一番いんしょうにのこっているやさいは、じゃがいもです。なぜかというと、じゃがいもをほったあとにお父さんといっしょにポテトチップスを、作ったことが思い出に残っているからです。また来年もじゃがいもを作るときは前よりもっとおいしいじゃがいもにしたいです。そのためにお父さんのお手伝いをしたいです。また、毎日みずやりや手入れをわすれずにちゃんとやりたいです。そして、大人になったときには、自分で育ててみたいです。しゅうかくできたら、ポテトサラダなどの料理にして食べたいです。作ったポテトサラダは、じゃがいもの育て方を教えてくれたお父さんや家族、友だちに食べてもらって、「おいし〜。」と言ってもらいたいです。

【優良賞】

米つくりと私たち

常盤小学校 五年 生越 寿里 じゅり

私たち五年生は学校の近くの田んぼで田植えを六月八日にしました。そして、五年生が三グループにわかれて田植えのことについて動画を撮りました。そして全校に見てもらいました。私たちは、全校が安全に、田植えが楽しみになるように、動画を撮りました。六月四日には、しろかきのようにも、みせてもらいました。はじめてみたので、すくすくいものをみれました。私たちは、全校の田植えのほかに、五年生全員で一からお米を、そだてました。私は、お米をどうやってそだてるのかふしぎにももっていたので、一からしれてすくすくよかったです。そして、六月八日に田植えをしました。全校で安全に田植えができました。十月四日、私たち五年生はいねかりをします。ですがことはコロナのため五年生だけです。ですが、全校の分もがんばりたいです。